

名古屋大学≪生命農学研究科・特任助教または研究員≫公募要領

1	募 集 件 名	特任助教または研究員の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	大学院生命農学研究科応用生命科学専攻分子生物工学研究室	
4	募 集 内 容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] （雇入れ直後） 当研究室では、微生物などによるタンパク質生産の効率化に関する研究を行っています。微生物を用いたバイオものづくり分野の研究開発業務を担当していただきます。 （変更の範囲） ・東海国立大学機構が指定する業務	
		[勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区不老町 名古屋大学東山キャンパス （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所	
		[募集人員] 特任助教または研究員・1名	
		[着任時期] 2025年12月1日以降なるべく早い時期	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	ライフサイエンス、ものづくり技術
		小分類	応用微生物学、応用生物化学、データベース、計算科学、バイオ機能応用、バイオプロセス工学
6	勤 務 形 態	常勤（任期付） 契約期間：期間の定めあり（採用日から2026年3月31日まで） ※2026年4月1日以降の採用の場合は、契約期間の終期を2027年3月31日と読み替えるものとする。 契約の更新可能性：有（契約満了時の業務量、勤務成績、態度、能力、法人の経営状況、従事している業務の進捗状況・プロジェクトの継続の有無・予算状況等により判断） 通算契約期間：最長2028年3月31日まで	
7	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・理系の博士学位を有している者（取得見込みを含む） ・微生物の扱いおよび分子生物学実験に精通している者 ・学生、スタッフおよび共同研究者と協力し業務を遂行することができる者 以下のいずれかの経験を有する者を歓迎します（必須ではない）。 ・バイオインフォマティクス解析（R,python等） ・ジャーファーマンター培養	
8	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）] 東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html ・休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日） ・加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険 ・給与等 本学諸規則に基づき支給（年俸制）	

		年俸目安：500 万円~/年 ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用職員給与規程において定める年俸制とする。 https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110000191.html ・専門業務型裁量労働制により、1 日 7 時間 45 分働いたものとみなされます。 ・受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止
9	応 募 期 間	2025 年 10 月 21 日～2026 年 3 月 31 日
10	応 募 ・ 選 考 結 果 通 知 連 絡 先	[応募方法（提出書類の送付先）] 1. 履歴書 2. 業務経歴書 3. 研究業績リスト（書式自由。原著論文，総説論文，著書，外部資金，特許，その他に分類し論文には査読の有無を明記） 4. 着任後の抱負（書式自由。1,000 字程度）及び着任可能日 5. 応募者に関し照会可能な 2 名の連絡先 以上の書類を、応募期間内（必着）に E メールにて提出ください。 提出先；teruyo@agr.nagoya-u.ac.jp 問合せ先：名古屋大学大学院生命農学研究科 分子生物工学研究室 加藤 晃代 電話：052-789-4144 [選考内容（選考方法、採否の決定）] ・書類選考の上、面接(オンラインまたは現地)を実施。 ・面接実施者については、メールで連絡を行います。
11	そ の 他	・名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。 ・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。 ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 ・面接に要する交通費は支給しません。 ・2021 年 11 月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。 ・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。 ジェンダー・ダイバーシティセンター Web サイト：https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ベロング（Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB）推進宣言：https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。